

瀬谷青指だより

「第27期瀬谷区青少年指導員連絡協議会」

瀬谷区、高橋会長あいさつ

皆さんこんにちは、瀬谷区青少年指導員連絡協議会会長の高橋三雄です。令和2年度瀬谷区青少年指導員連絡協議会は昨年4月1日に、新たに42名の仲間を迎えて第27期をスタートしました。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各地区において当初計画をしていた各種イベントの多くを中止等にする事になりました。

瀬谷区青少年指導員連絡協議会主催のイベントとしては、毎年開催しておりました、「瀬谷っ子探検隊2020」と「第17回瀬谷かるた大会」について、やむなく中止の判断をさせていただきました。

イベントを楽しみにしていた子どもたちはもちろんですが、我々、青少年指導員も子どもたちとふれあう機会がなくなってしまい、大変残念に思っております。

令和3年度は、引き続き子どもたちと青少年指導員の安全を第一に考え、感染防止対策をとりながら、イベント等を実施できればと考えております。

私たち青少年指導員は地域の皆さんと子どもたちとのパイプ役として、イベント等を通じ、瀬谷の子どもたちが心豊かな人材として成長し、地域で活躍する未来を想像しながら活動を進めてまいります。

最後に、地域の皆様、各団体、学校、PTAの皆様におかれましては、引き続き御支援、御協力をお願いしまして、私の挨拶とさせていただきます。



今期より阿久和南部地区青少年指導員会長となりました安達です。宜しくお願い致します。今年度はコロナウイルスの影響により殆どのイベントが中止となりましたが、コロナ禍に対応したイベントの開催ができるように工夫をしていきたいです。

阿久和南部地区

安達 知宏 会長



前任者が定年でお辞めになり、新人の私が、受ける事になりました。青少年指導委員の仕事は、何となく見てはきましたが、分からないことがあります。活動をしながら覚えていこうと思いましたが、コロナ禍でイベントが出来ない状況です。イベントができるようになりましたら、よろしくお願ひします。

細谷戸地区

飯野 美智子 会長



瀬谷第二地区

月野 浩 会長



青指になり16年経ちましたが、まだまだ子ども達に教わることが多いです。子ども達が大人になっても地元に残りたいと思えるように楽しい思い出が残せたらと考えてますが、この1年はコロナ禍の影響で活動が出来なくて残念です。みんなが楽しく安心して暮らせる第二地区を目指しています。

第27期新地区会長紹介



瀬谷第四地区

高萩 俊行 会長

瀬谷第四地区青少年指導員の高萩です。キャンプやお餅つき、紙飛行機大会など盛りだくさんの活動がある第四地区、子どもたちと一緒に自分たちも楽しく活動できるよう頑張っていきたいと思ひます。まだまだ若輩者ですが、よろしくお願ひします。

瀬谷区新任研修会

令和2年10月21日(水)19時より、瀬谷公会堂にて各地区より今年度選出された新任の青少年指導員約40名が集合し、新任研修会を開催いたしました。今期は、新型コロナウイルスによる影響で、ほぼ全ての行事を自粛するなか、青少年指導員の活動に理解を深める目的で万全な感染対策の元、実施いたしました。瀬谷区長 森 秀毅 様よりご挨拶をいただいた後、青少年指導員の組織や活動について詳細の説明を実施いたしました。



各新任指導員も例年であれば、各地区ごとに様々な活動を通して理解を深め、活躍していたところですが、今回の研修を通して、具体的なイメージを持つことができ、有意義な機会となりました。

瀬谷区青少年指導員 新アイテム紹介!

瀬谷区青少年指導員では、今後の活動の励みとなる、新たなるアイテムを色々揃えました。

まずはポロシャツ。グリーンで胸に青少年指導員のシンボルマークが印刷されています。それとのぼり旗。青指が活動している時、これが掲げられていると思います。最後に安全ベスト。パトロール活動等を行うときにこれを着用して行きます。どれも青指の活動の励みになるものです。

皆さんも青少年指導員の活動を応援してください。



新アイテムのポロシャツ

活動の目印のぼり旗



パトロール用の安全ベスト

令和2年度 表彰

★神奈川県青少年指導員表彰

山内 祐子(瀬谷第一) 小林 靖(瀬谷第二)

★神奈川県青少年育成活動推進者表彰

三浦 秀俊(阿久和北部)



★横浜市青少年指導員永年勤続者顕彰

【25年顕彰】

生駒 洋子(阿久和南部) 望月 訓(三ツ境)

【15年顕彰】

内山 茂美(三ツ境) 長田 誠(瀬谷第二)
南條 隆一(瀬谷第二) 福田 哲也(瀬谷第四)
小吹 信子(瀬谷第四) 岩淵 栄一(相沢)

(このは)

第27期青少年指導員 編集委員会

編集委員長 高萩 俊行(瀬谷第四)

編集委員

佐野 剛慎(阿久和北部) 阿藤 一利(阿久和南部)
坂部 徹(三ツ境) 山内 祐子(瀬谷第一)
大滝 博(本郷) 亀井 由香(瀬谷北部)
齋藤 善昭(瀬谷第二) 片山 圭祐(細谷戸)
鈴木 崇光(瀬谷第四) 菊地 勝也(南瀬谷)
鬼塚 優司(宮沢) 沼尾 航(相沢)

編集後記

今年度は新型コロナウイルスの影響で、青少年指導員の活動も今までのような形での取り組みができませんでした。本来であれば、各地区の活動などでそろった形を見せることができたであろう新しいポロシャツも袖を通す機会のないままとなっています。この原稿を書いている年末の時点では、予断を許さない状況が続いていますが、またみんなで楽しく活動ができればいいなと思っています。

編集委員長 高萩俊行

【発行】瀬谷区青少年指導員連絡協議会
【編集】瀬谷区青少年指導員編集委員会
【事務局】瀬谷区役所地域振興課
電話 367-5693~6
FAX 367-4423

青指…青少年指導員の略
せやまる…瀬谷区のキャラクター

瀬谷区の各地区紹介(順不同)

①瀬谷第一地区

瀬谷第一地区の青少年指導員は10名で男7名、女3名となっています。行事の参加は毎年10月に行われる連合のレクリエーション大会を中心に行事への参加を行っていますが、今年は新型コロナウイルスの影響で毎年、実施されている行事がほとんど中止になっています。子ども達との触れ合いということでは、毎年秋に瀬谷小学校のグラウンドで行われる「瀬谷小まつり」もその一つです。内容は、スポーツをしたり、模擬店で買い物をしたり多くの小学生が参加して楽しんでいます。我々、青少年指導員は、1から9までのままとに野球のボールを当てる「ストラックアウト」を担当しています。ボードは新しいものを一昨年購入しました。なかなか思ったところにボールを投げられず苦戦していますが、6年生にもなるとコントロールがよく強いボールを投げの子が何人もいます。投げ終わった後は、参加賞の飴をもらって楽しんでいます。これからも地域の子供たちとのふれあいを大切に活動していきたいと思っています。



④瀬谷第二地区

瀬谷第二地区は23の自治会・町内会で構成されています。青指のメンバーは21名で5月頃の青少年の集い8月のジュニアキャンプを積極的に活動しています。また、地区の行事(ふるさと祭り、レク大会、文化祭など)にも参画しており、青指は地域活動に欠かせない存在となっております。



⑤瀬谷北部地区

瀬谷北部地区では、11名の青少年指導員が、上瀬谷小PTA等と連携して上瀬谷小学校で、小学生にさわやかスポーツ体験をしてもらう「上瀬谷小フェスタ」の開催、スポーツ推進委員と共に地域のレクリエーション大会の運営、瀬谷養護学校の交流フェスティバルでビッグシャボン玉を体験してもらうなどの活動をおこなっています。



②瀬谷第四地区

瀬谷第四地区では毎年夏のキャンプを実施しています。地域の未来を担う子供たちが寝食を共にする良い機会だと位置づけており海遊び・天体観測・ハイキングと毎年60人規模で2泊3日、自然あふれる南伊豆で活動しております。



⑥南瀬谷地区

南瀬谷地区の青少年指導員は現在10名。独自行事としては、「クリスマス会」を毎年開催しています。工作やゲーム大会おやつの時間を交え最後にはサンタクロースも登場します。例年の活動は、主に南瀬谷自治連合会の行事のお手伝い。「福祉バザー」や「連合祭り」「スポーツフェスティバル」等にスタッフ全員で行事の運営に携わっています。「自分が楽しくなれば、参加者も楽しくなる」をモットーに日々頑張っています。



③三ツ境地区

第27期定例会開催6月13日(土)の18時30分より三ツ境駅前会館にて飛沫感染対策の元、定例会を開催いたしました。冒頭、高橋会長の開会のあいさつのち、新任副会長1名を含む新執行体制報告新任指導員4名の紹介、令和元年度の活動報告、今期令和二年度の活動予定及び予算の協議がなされました。本年度は活動をほぼ自粛するなか、新型コロナウイルス禍の下、状況を見極めながら用具倉庫の整理等できる活動を検討することを確認しました。8月1日、三ツ境駅前会館にて新旧指導員の歓送迎会を行いました。



⑦阿久和南部地区

今年は、新型コロナウイルスの影響により中止となってしまいましたが、毎年阿久和南部では夏と秋にイベントを開催しています。夏は8月にデイキャンプを、原小学校校庭で原小と阿久和小の子ども達と共に、秋は11月にウォークラリーを、原小と阿久和小の子ども達、各自治会の会員が参加して開催されます。来年度は各イベントを安全に開催し、子ども達の笑顔が見れるようにしたいです。



⑧阿久和北部地区

阿久和北部の青指活動として、毎年実施しているバスツアーを紹介합니다。今回は特別な企画として、少し遠い山梨県のハイジ村に行ってきました。また昼食はそのレストランでバイキング料理を食する事にし、弁当を持参しない取組を実施することに



してみました。帰り道のバスの中で子供達の満足した顔を見る事が出来、今回計画して良かったと指導員も満足した気分となりました。



⑩本郷地区

今年度より9名で活動しています。5月のたこあげ大会では、ビニールたこ作り、たこあげ見守り。10月のレク大会では、連合自治会、スポーツ推進委員が企画。青指は協力でライン引き、競技説明、着順判定など。11月のふれあい文化祭は青指が企画運営、日枝社境内神楽殿は開会式司会、瀬谷中学校は吹奏楽楽器運搬、大門小学校はイス運搬など、子供向けにプラ板つくりを行う。他の団体では金魚すくい、体力測定、野菜販売焼き芋、演芸、太鼓演奏ダンス、吹奏楽演奏など。

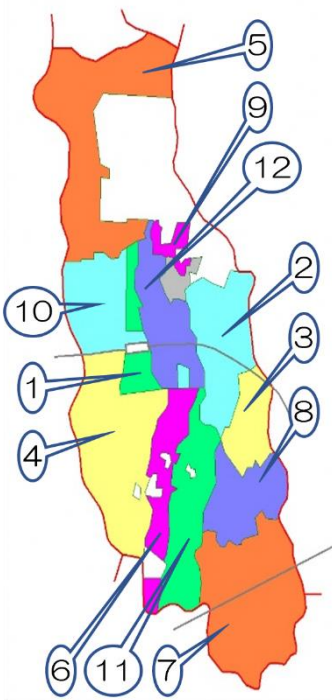
⑪宮沢地区

8月の短い夏休みには、新しい青少年指導員防犯ベストを着用し、愛のパトロールを行いました。また、社会を明るくする運動として、自分が自分を守る5つの約束「いかのおすし」を紹介するポスターを作成し掲示板に貼ったり、お手紙にして地区の小学生に防犯トレペに添え配布。防犯意識を持ってもらう活動をしました。



⑫相沢地区

相沢の8つの町内会から推薦された15人で活動中。小学生を対象に、体を動かす「楽しい遊びとゲームのつどい」、春休みの思い出作り「相沢冒険隊」を開催しています。



⑨細谷戸地区

細谷戸地区では毎年、夏に中高生を対象としたボーリング大会や、冬に小学生を対象とした細谷戸瀬谷かるた大会を実施しています。現在の社会情勢の影響を受け、本年度は検討中ですが毎年の活動を楽しみにしている子ども達もいるので、時期や実施の仕方、感染対策を工夫してできることを行っていきたいと考えています。

せやっこ農体験 in 上瀬谷農地

11月15日(日)

気持ちの良い秋晴れの中…小学生38名4つの班に分け in 上瀬谷農地誘導。里芋は収穫しやすいよう大きな葉を刈り取ってから収穫、さつま芋は例年がないメガサイズも！ちびっちゃん人参に可愛いの連呼…青々とした人参の葉っぱを持ち帰る子も！

収穫の後は神奈川県立中央農業高等学校の生徒の皆さんで「食」にまつわるクイズを交えて青空教室を開催。持てないくらいの収穫でした。

